

# さんさんクラブ宮崎市だより

## 第87号 令和3年11月30日

発行 〒880-0001 宮崎市橘通西1丁目1番2号  
☎0985-61-9970

さんさんクラブ宮崎市(宮崎市老人クラブ連合会)

編集協力 〒547-0026 大阪市平野区喜連西4丁目6番69号  
株式会社博報社 ☎06-6797-0212



宮崎市民プラザ



木の花ドーム

十月二十六日(火)、宮崎市民文化ホールにおいて第五十七回宮崎市さんさんクラブ大会が開催されました。

今回の大会は新型コロナウイルス感染症予防対策として参加人員を例年の五割程度に規模を縮小しましたが、自主的に参加を自制される向きが多いためか、会員三五〇人が参加する大会になりました。

井園副会長の開会の言葉で始まった式典は、国歌斉唱、物故会員への黙とうに続き、主催者を代表して松浦会長があいさつを述べました。次に、田上宮崎副市長から励ましの言葉をい



## 第57回 宮崎市さんさんクラブ大会を開催!



受賞者謝辞



募金目録贈呈



会場全員で万歳三唱

部恵副会長が謝辞を述べ、さらに、厚地宮崎県共同募金会宮崎市共同募金委員会会長に対し松浦会長から募金目録が贈呈されました。その後、新規加入クラブの紹介があり、松本副会長が大会宣言を高らかに読み上げ満

ただき、市長・会長表彰へと移りました(会長あいさつ、受賞者は二面を参照)。

表彰が終わり、来賓祝辞ならびに来賓紹介に続き、受賞者を代表して中央東地区・青葉長生会の南部恵副会長が謝辞を述べ、さらに、厚地宮崎県共同募金会宮崎市共同募金委員会会長に対し松浦会長から募金目録が贈呈されました。その後、新規加入クラブの紹介があり、松本副会長が大会宣言を高らかに読み上げ満

場一致の拍手で採択、最後は日高宮崎市民生委員児童委員協議会副会長の音頭による万歳三唱、石川副会長の閉会の言葉をもちって式典は幕を下ろしました。

コロナ感染対策のため、例年行っていた演芸や講演の部は実施されず静かな大会でしたが、昨年来の自粛ムードの中、久しぶりの仲間との集いに笑顔が溢れる大会になりました。



市長表彰  
優良老人クラブ団体



市長表彰  
優良老人クラブ会員



会長表彰  
団体の部



会長表彰  
個人の部



会長表彰  
加入推進賞



会長表彰  
加入推進優秀賞

第57回宮崎市さんさんクラブ大会  
受賞者一覧(敬称略)

宮崎市長表彰

優良老人クラブ会員

- 平木 香(鶴島親和会)
- 長友 敏(中村長寿会)
- 軸丸 律子(さんさんクラブ花山手さわやか会)
- 伊藤 昭(大坪南なかよし会)
- 井手 睦子(さんさんクラブ生目台東うぐいす会)
- 井園九州男(久谷オモト会)
- 石川 定雅(南加納さんさんクラブ)
- 眞方 侃(第三池田台さんさんクラブ)
- 本堂 賢(永山老人クラブ)

優良老人クラブ団体

- 宮本さんさんクラブ(会長 瀬之口 巖)

さんさんクラブ宮崎市長表彰

個人の部

- 南部 恵(青葉長生会)
- 岩切登志子(清水地区寿会)
- 押川 茂留(和知川原・大橋いきいきクラブ)
- 小倉千恵子(祇園鶴友会)
- 松浦 宮子(祇園鶴友会)
- 山田マリ子(神宮西さんさんクラブ)
- 都原 満雄(下北方南豊寿会)
- 興梶宗一郎(花ヶ島百才会)
- 佐藤 能史(大田北永寿会)
- 山田 安則(さんさんクラブ花山手さわやか会)
- 湯浅 武弘(さんさんクラブ花山手さわやか会)
- 中野 喬介(源藤CGIクラブ)
- 黒木 清秀(薫る坂アゼリア会)
- 藤崎マツ子(小松台ハイランドむつみ会)
- 今西 良一(りんどうヶ丘熟年クラブ)
- 田中五百子(りんどうヶ丘熟年クラブ)
- 白石千恵子(大塚台東二丁目きりり会)
- 中村 年弘(大塚台東二丁目きりり会)
- 新名 絹子(大塚台西一丁目むつわ会)
- 大津留タカ子(大塚台西一丁目むつわ会)
- 桑原 五男(大塚台西三丁目地区ひいらぎ会)
- 蓑部 義則(たから会)

メインテーマ 「のぼそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを」

大会宣言

私達さんさんクラブ宮崎市は、「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を掲げ、一人ひとりが生きがいを持って安心して暮らし、地域を豊かにするための多彩な活動を展開してまいりました。

しかしながら、高齢者人口が増加するにも拘わらず、生活環境の変化に加え、就労年齢の高年齢化などから、さんさんクラブへの新規加入者の減少が続くなど、老人クラブを取り巻く環境は厳しいものになっています。

さらに、新型コロナウイルスの感染拡大は、会員相互の交流や社会貢献を中心とする老人クラブ活動に多大な影響を及ぼしており、様々な取り組みの中止や縮小を余儀なくされています。

老人クラブ活動に対する大きな逆風とも言うべきこのような状況の中で、本日ここに、さんさんクラブ宮崎市の会員及び関係者が一堂に集い、第57回宮崎市さんさんクラブ大会が開催されるにあたり、会員一人ひとりが団結を深め、地域の担い手としての自覚を持って、次の活動を実践することを宣言します。

- 一、組織的な活動による健康と生きがいづくりへの取り組み
- 一、高齢者同士が支え合う友愛活動の展開
- 一、若手リーダーの育成と組織の強化
- 一、新会員の加入促進及び未組織地区におけるクラブの結成促進
- 一、社会奉仕活動の推進による豊かで安心な地域づくりへの貢献
- 一、世代間交流の推進と次世代人材の育成支援
- 一、交通安全意識の高揚と事故防止の一層の徹底

令和3年10月26日  
第57回宮崎市さんさんクラブ大会

団体の部

- 下北方南豊寿会(会長 川崎紘太郎)

加入推進優秀賞

- 宮本さんさんクラブ(会長 瀬之口 巖)

加入推進賞

- 下北方南豊寿会(会長 川崎紘太郎)
- おしゃべりサロン(会長 廣田美佐子)
- 嶋内長寿会(会長 日高 敏雄)
- 輪開和開さんさんクラブ(会長 林 正俊)

新規クラブ

- 月見ヶ丘おひとりさまの会(会長 山崎美代子)
- さくら会(会長 田原 悦子)
- 北地区河川愛護会(会長 齊藤 初実)
- 糸原グランドゴルフ愛好会(会長 田原 孝)
- さんさんクラブレインボーコーラスみやざき(会長 今別府芳暢)
- さんさんクラブはまゆうコーラス(会長 後藤万里子)
- さんさんクラブ宮崎あやとり同好会(会長 中武 英則)



第57回宮崎市さんさんクラブ大会  
主催者挨拶

さんさんクラブ宮崎市  
会長 松浦 博徳

本日は、新型コロナウイルスの新規感染者が激減を見せる中、ようやく二年ぶりの大会開催の運びとなり、大変喜びとするところであります。また、ご出席いただいた皆さま方には、日頃から「さんさんクラブ宮崎市」の各種行事にご理解・ご協力を頂いておりますこと、この場をお借りしまして深く感謝申し上げます。

さて、私たち「さんさんクラブ宮崎市」は永年にわたり「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を掲げ、一人一人が生きがいを持って安心して暮らし、地域を豊かにするための「社会奉仕活動」等多様な活動を展開してまいりました。しかしながら、昨年来の「コロナ禍」はすべての人々の生命と健康を脅かし、さらに「重大な経済損失」を社会に与える状況となっており、私たちの「さんさんクラブ活動」もこのような状況と無縁ではられません。

昨年度は三密を避けるため多勢が参加する事業はことごとく中止を余儀なくされました。このため、会員相互の「ふれあいの機会」が作れず、何より「引きこもりによるフレイルの進行」現象が危惧される事態となっております。日頃から熱心に「さんさんクラブ活動」に取り組まれている各クラブ会長、女性部長、若手委員をはじめとした役員皆さまには、何とも残念な歯がゆい思いの一年余りであったと思えます。今後ますます高齢社会が進行していく中で、さまざまな地域に根差した活動を推進する「さんさんクラブ活動」は、これからも地域社会の中で大きな役割が期待されており、これに応えていかねばなりません。

また一方で、「会員の減少」とともに、役員の手等が無く、やむなく「クラブの休会・解散」に追い込まれる事態が全国的な傾向となり、本県・本市も例外ではありません。大変危惧しているところでもあります。こうしたことから「会員の増強」と「クラブの休会・解散」防止対策が「焦眉の急」であり、「県老連」・「市町村老連」が一体となって、会員の増強と組織強化を図ることが必要不可欠であります。皆さまのご協力をいただきながら、この対策に全力を挙げて取り組んでまいり所存であります。

結びに、皆さま方のご健康とご多幸を心から祈念いたしました。私の挨拶とさせていただきます。  
(一部編集)

宮崎市長表彰 優良老人クラブ団体の部  
さんさんクラブ宮崎市会長表彰  
加入推進優秀賞

老人らしく生きる

宮本さんさんクラブ 会長

瀬之口 巖

一、宮本さんさんクラブのはじまりは、先人たちのつけた道をたどることでした。それは、同好者の集いでした。宮本団地を宅地造成するときに見捨てられた空き地がありました。その水が湧き出る湿地を埋設することに始まり、周囲に桜と椿を植栽して公園化し、休憩所を兼ねた小道具の管理ができる小屋を設けて、集会や遊戯広場の基礎施設が完成したのです。これは一人の考えや労働でできるものではありません。立派なクラブ活動だったのです。

二、平成二十九年時点の状況は、会員数が二十七名(男九・女十八)で少数ながら何事にも積極的で、少数精鋭の頼もしい人たちがいました。すでにご逝去された方もあります。会の集会は、総会以外に行わず、必要事は行事の休憩の合間や実施後に諮るようになっていきました。会員の年会費は、当初千円としましたが、資源ゴミ回収の「報奨金」や地区自治会からの「補助金」があるので、会員からの徴収はやめました。しかし、研修旅行時の宿泊代は参加者負担としました。その後、資源ゴミ回収は政策で無くなり、その分活動は縮小しました。

三、会員数の拡大のきっかけは市老連の指導に對する方策を考慮して、地区自治会の運営委員



友愛懇親活動 日帰り研修旅行



泊三日研修旅行

にクラブ加入者が占める姿が見えてきました。

四、コロナ禍でのクラブ活動は、参加者を呼集せず自主的な参加として活動を行ってききましたが、参加者の顔ぶれは変わらず、参加者数も十名前後です。それでも活動ができることは良しとします。

五、本年の七月、学童たちが夏休みに入ると、外で遊ぶこともなく静かになりました。コロナ禍の制限があつて、活動を中止しましたが、結果的にはオンラインのテレビ観戦が十分に見られました。あとはコロナの終息を待つのみです。

学童たちの元気な登下校の姿が見られたら、老人たちも元気を頂けます。

自問し、老人クラブとは何か? 全国老人クラブ連合会に電話で伺ったところ、その答えは「おおよそ六十歳以上の方で自主的に参加を希望される方であれば条件は問わない」とのことでした。



泊三日研修旅行

### 横断歩道マナーアップ協定に参加!

交通のマナーを定めた「交通の方法に関する教則」が改正され、「手上げ横断」が43年ぶりに復活しました。

宮崎市では「手上げ横断」の推進を目的として、「横断歩道マナーアップ協定」締結式・宣言式を行い、宮崎市老人クラブ連合会も協定に参加しました。つきましては、会員の皆さまの本運動へのご協力をお願いします。

#### ◆横断歩道マナーアップ協定 締結・宣言式 令和3年9月17日(金)

#### 【横断歩道マナーアップ運動の内容】

宮崎市内の全年齢の歩行者に対して、信号機のない横断歩道を渡る際の横断方法を周知徹底させて、横断歩道上の事故を抑止する。

- ①信号機のない横断歩道を渡る際は、手を上げる、差し出す等して、ドライバーに自分の存在と横断する意思を伝えること。
- ②左右の安全確認後、車両が停止してから横断すること。

#### 【協定締結機関・団体】

- 宮崎市
- 宮崎市教育委員会
- 宮崎市老人クラブ連合会
- 宮崎北・宮崎南・高岡警察署
- 宮崎北・宮崎南・高岡地区交通安全協会



### 令和3年度 健康リーダー研修会

毎年6月に開催している「健康リーダー研修会」は、本年度はコロナ感染拡大の第4波が落ち着いた時期と重なり、幸いにも全日程開催できました。

今回の研修講師には、「NPO 法人健康づくり研究会」日吉真理子先生をお迎えし、年を重ねるごとに弱くなる足腰の筋力トレーニング方法と実技を研修しました。

市内4カ所で開催し、日吉先生の指導の下、活動自粛で動く機会が少ない身体をストレッチすると、ほどよく汗が出るようなトレーニングになり、自分の筋力の衰えを感じながら、有意義で楽しい研修会になりました。



◆生目地区 浮田公民館 28名



◆田野地区 田野文化会館 62名



◆広瀬地区 佐土原体育館 47名



◆宮崎市民プラザ 67名

### 令和3年度 第46回 宮崎県さんさんクラブ大会 各表彰受賞者(一覽)

(敬称略)

#### 宮崎県知事表彰

#### ■優良老人クラブ

権現白才会(会長 宇和田 弘)

#### ■優良老人クラブ会員

- 西村 絹子(東花ヶ島平寿会)
- 川邊 啓一(生目台西団地むつみ会)
- 柳生 京子(シニア活動クラブたらちね会)
- 伊豆 篤子(恒久悠々クラブ)

#### 宮崎県老人クラブ連合会長表彰

#### 1. 老人クラブ役員永年勤続功労者

- 阿萬木久夫(清水地区寿会)
- 川原 輝子(大塚台東一丁目高齢者クラブひまわり)
- 師藤 幸子(恒久悠々クラブ)
- 上野 和彦(リベラル一ツ葉さんさんクラブ)
- 西田 英介(上学ノ木さんさんクラブ)

#### 2. 会員加入促進功労賞

- (1) 会員拡大功労クラブ  
宮本さんさんクラブ(会長 瀬之口 巖)
- (2) 新規発足クラブ  
月見ヶ丘おひとりさまの会(会長 山崎美代子)

上学ノ木さんさんクラブ  
会長 西田 英介氏への伝達式



今年度の宮崎県さんさんクラブ大会は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言中の8月開催を予定していたため中止となりました。さんさんクラブ宮崎市では各賞の伝達式を地区老連ごとの分散開催としました。  
田野町さんさんクラブ連合会では、令和3年9月17日(金)に松浦会長出席のもと、公共施設の駐車場にて伝達式を行いました。

### 令和3年度 第20回さんさんクラブ宮崎スポーツ大会を開催!

宮崎県老人クラブ連合会主催の第20回さんさんクラブ宮崎スポーツ大会が、十月二十日(水)宮崎県総合運動公園で開催されました。

さんさんクラブ宮崎からはグラウンドゴルフの部に十九チーム約九十名が参加しました。昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止されましたが、本年度は参加チーム数を前回の六割程度に抑えて開催されました。十月中旬を

過ぎ、少し肌寒い天気模様でしたが、コロナ自粛解除後の久々のスポーツ行事であるせいか、皆さん張り切ってコースに出て行かれました。

地区曾我清美氏の健闘が光りました。

#### ◆総合優勝

日高 コウ様 (串間市)

#### ◆Bコース3位

曾我 清美様 (木花地区)



Bコース3位 曾我 清美氏 賞状授与

### 新規クラブ紹介 ①

8ページにも紹介クラブがあります。

#### 広域クラブ

### さんさんクラブ レインボーコーラスみやざき

会長 今別府芳暢

はじめまして。このたび、正式クラブとして仲間入りした「さんさんクラブ



はじめまして。このたび、正式クラブとして仲間入りした「さんさんクラブ宮崎市の呼びかけで集まりました。そして、宮崎で行われた老人クラブの全国大会で合唱を披露し、おもてなしをしました。その後も、同好会として月に四回の練習日(基本は木曜日午後、二時間)に集まり、中村禎子先生(指揮者)財津敬子先生(ピアノ)のご指導でいろいろな合唱曲を練習しています。練習場所は市民プラザ四階練習室ですが、メディアキット県民文化センターまたは市民文化ホールの練習室に変更となる場合があります。

レインボーコーラスみやざきです。最初は平成十四年十月にさんさんクラブ宮崎市の呼びかけで集まりました。そして、宮崎で行われた老人クラブの全国大会で合唱を披露し、おもてなしをしました。その後も、同好会として月に四回の練習日(基本は木曜日午後、二時間)に集まり、中村禎子先生(指揮者)財津敬子先生(ピアノ)のご指導でいろいろな合唱曲を練習しています。練習場所は市民プラザ四階練習室ですが、メディアキット県民文化センターまたは市民文化ホールの練習室に変更となる場合があります。



七月に行われた国文祭「童謡の祭典」「第31回童謡の日コンサート」に出演しました。最近の二年間はコロナの影響で演奏会に参加する機会がほとんどありませんが、例年、宮崎市さんさんクラブ大会、さんさんクラブ

宮崎市芸能文化発表会員の集い、春の音楽祭、童謡の日コンサート、シニアコーラスフェスティバルなどに出演しています。

レインボーコーラスみやざきは混声合唱の合唱団で、入会資格は六十歳以上男性、女性です。八十歳を超す団員もいます。合唱は健康やストレス発散に最適です。一緒に歌いませんか。初心者歓迎です。

今までに歌った曲の一部をご紹介します。「時計台の鐘」「島唄」「二度とない人生だから」「早春賦」「あすばらしい愛をもう一度」「フェニックス・ハネムーン」「この街で」「こぎつね」「殖生の宿」「旅愁」「卒業写真」「見上げてごらん夜の星を」「故郷を離るる歌」「Over the rainbow」「ほほえみ」「思ひ出のスカイライン」「あゝ人生に涙あり」「われは海の子」「海」「かあさんの歌」「せいけらべ」「仲よし小道」「川の流

れのように」興味を持たれた方、お気軽に連絡をお願いします。連絡先(代表) 098515216695 (今別府)

### 月見ヶ丘おひとりさまの会

会長 山崎美代子

「月見ヶ丘おひとりさまの会」は今年二月に二十名の賛同を得て発足しました。

高齢化社会の進展に伴い、配偶者を亡くされおひとりさまが増えていることを憂慮しておりました。そんな状況の中、老人クラブの会数が減少し、会員数も減少している話を聞き、それは正常なことではなく、見過ごしてはならないこと、手をこまねいていてはならないことと考えました。高齢者が寂しくなり「ひきこもり」にならないように老人クラブの効用を再認識して、会話を楽しみ笑い声をあげる明るい生活ができればなりません。会の活動をいかに広げ、その質を高めることが会の発展



に欠かせないと思います。現在、児童の育成に携わる人、ミニバレー・グラウンドゴルフに励む人、世界の日本の名曲を鑑賞する人、地球温暖化防止を目指す人たちがいます。

今後、コロナが落ち着けば、年に数回の料理を楽しむ会、歩くことを楽しむ会、囲碁会(初心者を対象にした)、卓球、水泳、ガーデニング、カラオケ、健康体操をする等多彩な活動が生まれることを期待しております。

特に歩くことは、青島海岸で太平洋からのきれいな風を満喫しながら脚力が鍛えられることを理想とします。足に自信のない方は植物園の芝生の上を散歩したり、熱帯植物を楽しんでほ



しいと思っています。

他に、碁はルールは理解しているが実践をためらう人が多いのではないかと考え、初級を抜け出す場を提供したいと思っています。

この二つの活動は他の老人クラブにもお知らせして多くの方が参加できるようにします。

会が発展するためには(一)無理をしない、(二)一部の人が負担を掛けない、(三)皆が協力することが大切と考えます。皆が十分に力を発揮し、相互に助け合う雰囲気が必要であると確信します。そんな会になりたいと思います。

皆さまのご支援をお願いします。

### ☆☆☆さんさんクラブ宮崎市 会員募集☆☆☆

さんさんクラブ宮崎市では、地域の仲間づくりを目的に、健康づくりや介護予防のための活動、趣味活動をはじめ、高齢者が相互に支えあう友愛活動、子どもたちの見守りや美化活動など地域を豊かにする社会貢献活動にも取り組んでいます。



一緒に新しい仲間づくりを始めましょう!

私たちの地区を紹介します

住吉地区

地区会長 小坂 通弘

さんさんクラブ境下

会長 萩原 健太

わがクラブは住吉地区にあり、会員十六名の小さなクラブです。お互いに気心も知り、和気あいあいをモットーとしております。そんな中、今年は2名の新規加入がありました。さらに

会員の増強に努力したいと思っております。

活動は県・市老連はもちろん住吉地区老連主催や福祉関係の行事・イベント等にも積極的に参加し、境下自治会の諸行事等にも率先して取り組んでいます。



また、単老としても年2回の誕生会や食事会・公民館花壇の整備等を行い、さらには地域幼稚園や小学校の皆さんとのふれあい、交流を大切にしている、アットホームなクラブです。



宮田フェニックスクラブ

会長 今井 信興

右の写真は、20年にわたって瓢箪づくり・神楽面づくりに努められた宮田フェニックスクラブの今井会長です。

瓢箪は平和台公園等に展示されました。作られた神楽面を着けて、面づくり愛好者たちと地

区の文化祭や各種行事で舞いました。面は住吉神社に寄贈、またシーガイアに来ているアメリカ人が欲しいとのことであげたそうで、今はどうなっているのかなあとのことでした。



東地区交流センター文化祭で獅子舞を披露

南部老人クラブ

会長 野中 國治

南部老人クラブは、地域社会奉仕活動の一環として、住吉南小学校生徒の集団登校見守り活動を行っています。



①大島通線交差点



②塩路地区交差点



県住東ふれあい会

会長 河口 秋幸

月曜日から金曜日にかけて毎朝交通指導を行っています。歩くのが大変だという高齢の方々に訪問し、いろいろお話を伺いながら楽しく情報交換を行っています。

1) 友愛訪問



2) 通学時の見守り隊(月~金)



永池地区たぶのき会

会長 小坂 通弘

たぶのき会のメンバーにて平成23年にひょっとこ同好会を立ち上げて毎月2回の練習日を設けています。これまで、地区の福祉まつり、各施設、自治会行事等で披露しました。大変喜ばれています。予約が入る状況です。

ちびっこ広場で毎週草払い等の奉仕活動を行います。一汗かいた後の話がみんなの楽しみで、たぶのき会の大切なコミュニケーションの場になっています。



私たちの地区を紹介します

佐土原地区

地区会長 橋本 徹



東春田老人クラブ  
追手親睦会  
下八蚊さんさんクラブ  
久保土げんき会

佐土原地区では4つの単位老人クラブが、元気に・愉快地・そしてあふれる奉仕心で活動しています。

地域の高齢者施設への訪問や、地区老連運動会やグラウンド・ゴルフ大会など地区事業として計画していますが、最近はコロナ禍で実施が難しい状況です。それでも、花づくり活動や児童見守りは感染予防しながら活動を続けています。



高齢者施設訪問

日本舞踊、カラオケ、フラダンスなどを披露。この2年はコロナ禍のため訪問を断られており、なかなか発表の機会を持つことができておりません。



花いっぱい運動

沿道に芝桜やメランポジウムが咲き誇っています。



陶芸教室

先生の指導のもと、土となじみながら作品をつくりました。



小学生との交流

佐土原小学校体育館にて、1年生の児童と昔遊びで交流しました。

ひょうたんの総付け

会員にひょうたんを配って総付けしてもらい、大きな作品にしました。



見守り活動

登校する児童の見守り活動をしています。



### 新規クラブ紹介②

5ページに引き続きのご紹介です。

#### 広域クラブ

### さんさんクラブ はまゆうコーラス

より豊かな日常をめざして 会長 後藤万里子

より広くクラブ仲間を増やそうとしていたところ、趣味活動等からも参加可能という、広域さんさんクラブの形態があることを知りました。さんさんクラブの基本理念である、「健康・友愛・奉仕」は私たちの活動とリンクするところが多く、お仲間に入れていた



けるようお願い致しました。幸いにも六月から一緒にさせていただけるようになりしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。はまゆうコーラスは女声コーラスとして活動しております。昭和四十五年に発足し、歌い続けて半世紀を迎えました。昨年からのコロナ禍により、私たちも集うこともコーラスの練習も思うようにできない日々が続きましたが、今年三月七日に節目として「五十周年記念演奏会」をアイザックスターンホールにて開催しました。感染拡大を防ぐためゲストもなく、団員のみ、無観客で異例の催しと致しました。なんと行うことができたことで満足感と安堵感を味わうことができました。また、休みの間気持ち沈み考え方も後ろ向きになりがちでしたが、演奏会を無事終えたこと

### さんさんクラブ宮崎あやとり同好会

会長 中武 英則

われわれの同好会は平成二十三年二月、あやとりに興味を持った宮崎市内の二十一名が集まって発足し、今日まで活動を続けている小さな団体です。世界のおちこちに三〇〇種以上もあると言われるさまざまなあやとりをマスターすること、それらのあやとりを子供から高齢者に至まで幅広く伝えて、あやとり人口を増やすことを主たる活動としながら十年目を迎えています。最初の二十一名



は少しずつ減ってきてはおりますが、新入会員もあって現在十五名で活動しています。

で皆と一緒に歌いたいという思いが一段と強くなってあります。コロナ禍で開催が危ぶまれたオリンピック・パラリンピックは無事終わり、アスリートの活躍に多くの感動をいただきました。併せて行動することの大切さに思いをはせたところです。私たちも、さんさんクラブに加入することで幅広い会員の皆さまとの交流を広めながら活動を続けてまいりたいと思います。



で取り方を忘れていたので。戦後の慌ただしい変化とテレビやラジオ、その他の新しい遊びが面白くて、あやとりなどする気にならなかつたのも当然です。それでも一緒にあやとりをしていると少しずつ思い出して簡単なあやとりでも最後までできた時の笑顔は本当に嬉しそうで見ているこちらも嬉しくなります。残念ながらあやとりに興味を持ってくれる人はごくわずか、会員の減少をカバーするほどの入会者は見込めない現状です。あやとり文化を伝えていくためにも、できるだけ大勢の人前であやとりを紹介することで興味を持つ人を増やしていくしか方法は無いようです。特に子供たちとあやとりをする機会を増やしていくことが細くて迂遠な道ながら最善・確実な方法のように見えます。



会員の中には車の免許を持たない人等もいて全員の参加は難しいものの、ボランティア活動にも幅広く対応しており、幼稚園、児童クラブ、高齢者のサロン等、声がかかればどこにでも行くことにしています。ただひもさえ持って行けば良いのでその点は楽です。高齢者の集まりであやとりをする場合、まず出会う場面があります。例えば一人あやとりの場合、子供の頃にしたことがあるあやとりの思い出話があつて、手首にひもを巻き付けるところまでは思い出すのですが、その後何十年もしていなかったの



さんさんクラブ宮崎市

会員のひろば

清武地区

沈黙の宣誓

第3池田台さんさんクラブ

会長 富永 澄郎

地区の老人クラブのグラウンドゴルフ大会での出来事である。一〇〇人余りが参加して行われる大きな大会である。それなりに会場も準備されて行われる。そのときの会場は、なぜか本部テントのすぐ前に会長のお立ち台が置かれ、これまた、選手の集合も会長のお立ち台のすぐ前に整列している。

大会が始まり、いよいよ小生の担当する選手宣誓である。指名を受け会長の前に進み出ると、会長の顔がすぐ目前にある感じで、一瞬、近すぎると感じた。宣誓を開始した。ところが宣誓も終わりの方になって、ふと会長の顔を見ると、かつて大分県の国東半島で写真撮った石仏像に感じがよく似ていた(失敬)。その瞬間、言おうとしていたことが出てこない。詰まってしまった。頭の中が真っ白になり、どこまで話しかけたいか、宣誓という言葉は勢いよく、リズムカールにやるもので「え〜」とか「あ〜」とかのんびりや

れない。リズムカールに調子よく話していただけにストップすると、間が非常に長く感じる。誰かが後ろの方で「なんでもいいが喋らない」と小さな声で応援してくれる。しかし「簡単には妥協しない」という自分の人生観のようなものが意地を張って沈黙。

仕方なく、他のことを話そうと思った瞬間、話すべきことを思い出した。話してみると最後の一言、二言だけのことだった。

大会前に家内から「練習しなくても良いのか」と言われていたが、決まったことを言うだけで練習の必要はないと舐めてかかったのが良くなかった。一度でも練習をしておけば良かったと後悔。参加していた皆さんに気をもませ、大変申し訳なく反省をしております。後期高齢期に入って初めて「かいた恥」。思い出の一つとして墓場まで持つて行くことにしよう。



清武地区

故郷へ帰る

岡老人クラブ

女性部長

森田セツ子

新婚五カ月で妊娠五カ月の私は、主人の転勤で故郷と同じ港町の細島に移住。私の人生行路の始まりだった。初出産は隣町日向市富高に決めて、産前産後一カ月近くは母と夏休み中の妹が来てくれて故郷のままの気持ちで過ごした。赤子は順調に育ち三十三日目の宮参りも滞りなく済んだ。

その頃に実家に間借りしていた船乗りさんと奥さんが細島港に寄港。お祝いを頂き、故郷の様子を聞かされて嬉しい日が過ぎた頃に、故郷に帰ろうかなあと思い始めた。産前産後は体のために自粛して家にいること、両親も遠出は赤子のために駄目だよと聞かされていたのに。

主人は職場の宿直で留守。その夜に帰る準備をした。赤ちゃん用品をバッグに詰め込んで、おにぎりと白湯を用意して、朝方に帰ってくる主人を待たずに新生児を抱き、国鉄細島駅始発六時に出発。細島線、日豊線、鹿児島線、志布志線と乗り継いで故郷油津へ向かった。

鈍行の汽車の窓から碧い海、山間の紅葉がかった木々を眺め、赤子をあやし

て退屈ではなかった。むしろ清々しい気持ちで故郷への気持ちが続いた。都城駅で乗り換えた時、乗客の母の年齢のような人が「まあ！何カ月ね？」「一カ月過ぎたばかりね？おとなしいね！」に嬉しい笑顔で返事した。主人の実家がある福島今町駅には急に下車を決める。義父母は喜んでくれて労いの言葉が。そのときは、少し反省の気持ちよぎったのだが、気持ち一途に故郷へ。

油津駅に着いた。実家では両親も弟妹も驚きの笑顔で迎えてくれて「大変だったねえ。赤子は泣かんかったねえ！」故郷の空気が私を包んだ。貨物船の船乗りさん夫婦はまだ油津港に帰港はなかった。



◆ 原稿募集 ◆

次号「さんさんクラブ宮崎市だより」第88号に、会員皆さまからの投稿をお待ちしています。市販の原稿用紙2枚(800字)以内に収め、関連写真がありましたら添えていただければ幸いです。

随想はおひとり2題まで、文芸作品(俳句・短歌・川柳)は制限いたしません。応募多数の場合は紙面の都合により割愛させていただきます。

■原稿締切…令和4年5月10日(火)

■宛先…さんさんクラブ宮崎市事務局

〒880-0001

宮崎市橋通西1丁目1番2号 宮崎市民プラザ内

☎0985-61-9970



※投稿の際は、地区名とクラブ名、住所、氏名、電話番号を、文芸作品の場合は種類と優先順位も明記してください。

# (弁)えいらく法律事務所からのお知らせ

## コラム：相続について考えよう

### 1 相続とは

西郷隆盛が「子孫に美田を残さず」と言ったという話があります。死んだ親の財産をめぐって子供らが争い、あるいは、子供らが親の財産をあてにして自立心が損なわれることを危惧した言葉として受け止められています。

さて、私たちは親が死ねば子らが親の財産を相続することを当然のことと考えています。しかし、そもそも、何故、親が死ねば子らが親の財産を引き継ぐのでしょうか。その根拠はどのように考えたらいのでしょうか。

### 2 相続の根拠

相続の根拠については色々な見解があります。ただ、どの見解も私的な所有財産を認めることが前提になります。

意思説は、自分の財産は自分の意思で自由に処分することができる(私的自治といえます。)ことを重視します。遺言相続を原則と捉える立場で、近代的な香りがします。しかし、わが国では遺言相続が少なく、法定相続が原則であることから説得力に欠けるという批判があります。

世代を通じて縦の共同体を重視する見解もありますが、配偶者の相続などの説明に難があります。

他方、共同生活を営む者同士の横の共同体を重視する見解もありますが、別居中の配偶者の相続権の説明などに難があります。

いずれの説も一長一短で、一つの見解で相続全体を完全に説明することは困難なようです。

### 3 我が国の相続制度

#### (1)明治民法

我が国は、明治になり、外国と渡り合うために法制度を急いで整備する必要に迫られ、外国の法制度を次々と輸入しました。そのようにしてできた民法に相続の規定が設けられました。当時は、家督相続と嫡出の長男を優先する相続制度で、封建制の色彩の強いものでした。

#### (2)現行民法

戦後、新憲法が制定されると、個人の尊厳と両性の本質的平等にもとづき、明治民法は全面的に改正され、家督相続の廃止、配偶者相続権の重視、均分相続制といった現在の民法ができました。

#### (3)その後の改正

昭和55年の改正で配偶者の相続権が3分の1から2分の1に引き上げられました。さらに、平成30年の改正で、配偶者の居住権が定められるなど配偶者の立場が強化されました。

### 4 以上のように相続制度は、その時代の要請を受けながら、進化を続けていると言えます。

宮崎県弁護士会所属

弁護士法人えいらく法律事務所 弁護士 真早流踏雄

宮崎市永楽町182-6 電話 0985-23-1355

えいらく法律事務所

検索

「新しい生活様式」を実践して、クラブ活動を楽しみましょう!



距離をとろう



マスクの着用



手洗い、手指の消毒



こまめに換気

## 田野地区

ド田舎 最高。  
誰も知らない、古代が眠っている。

向町さんさんクラブ  
会長 余更庵(野崎 茂宏)

古い言葉は全て、東京に来て変化し、新しい言葉が生まれるという説があり、必ずと言っていいほど東京弁が引き合いに出され、根本で別の意味があるのに関わらず、無理やり合致させられているように思える。

たとえば、万葉集に(秋が過ぎようとして)いる頃、あゆる実ぞ、ふるさどが恋しい(という)ような防人の歌が納められている。その「あゆる実」である。解説では「熟ゆる実」「熟れた柿の実」のことであると。読み手は防人である。租庸調制の税制が敷かれ、使役による納税で駆り出された地方人たち。貧しいからと言って、歌が詠めない人ばかりではなかったし、歌を書きつける役人もいたこ

とだろう。もちろん九州からもかき集められた。九州北部では「あゆる」とは「落ちる」ことを指す。人が落ちたら、語頭に強めの助詞をつけて「柿の木から、ちあえた」「選挙で、シツチあえた」。木の実では「栗の実が、そろそろ、あえた頃じゃろう」「シイの実が、もうあえとった」というように使う。

防人に戻ろう。晩秋、空気が冷えてくると、シイ、カシ、クヌギ、柿、栗の落ちる音がする。微かな音がするたびに耳をそばたて、

関東平野は、湿地帯で荒地が多かった所。もちろん、縄文弥生の生活が営まれ、室町鎌倉の戦があり、江戸の文化が花開いた所。でも

たかだか九〇〇から数千年前。本格的な都市づくりは江戸幕府ができてからの新興都市に過ぎない。そんなに古い言葉が全て残っているとは思えない。東京の言葉がそんなに偉いわけは、どこにもない。



に、古語に分類されるものが多くあるという。東京弁が絶対基本との概念を払拭していければ爽快である。

# 会員文芸

## 俳句

◆大淀地区・大坪南なかよし会

壹岐 節子

楽し夢めどめさせたる秋の雷  
菊の香に包まれ友の旅立ちぬ  
訪ね来し人に自慢の額の花  
ゆう便夫手渡す笑顔秋の風  
みかん山ありし古里山笑う

◆大宮地区・下北方町平和会

岡崎 照明

「月下美人」  
春雨や槽木の茸動きだし  
散る桜路面に描く点描画  
花散るや木下をさくら色に染め  
青き踏む万葉人の歌碑廻り  
酌み交はし月下美人の開花待つ  
秋初め牧草ロール並び立つ  
玉砂利の踏み音続く菊花展  
枯れ菊を束ねし指に香の残り  
助太刀を夫に恃みて南瓜割る  
当り待つ釣り場で仰ぐ天の川

## 短歌

◆生目台地区・たから会

濱田 睦子

ジリジリと日ざし食い込む両足に  
心地良き染みる口コモ体操  
高令者ボランティアにも励む時  
必らずあるのが意見の相違  
踏みそなたダンゴ虫ひとつ避けながら  
サンスベリアに触れてみる朝  
チロチロと鳴る風鈴に寄せられて  
見入れば外は茜色なり  
転勤の苦楽を共にして来た亡夫は  
今は懐かし過去の人かな  
つくだにの袋が開かぬとなげく我れ  
封を切らずを歳のせいして

◆清武地区・岡老人クラブ

森田セツ子

「コロナ禍の日々」  
大丈夫か東京在住の孫曾孫  
今日も聴く感染爆発  
自粛中の運動公園に打球音  
子等の声無く夏休み了  
飛行士らコロナ感染止してくれと  
手を挙げ笑みて地球発射す  
海洋は上空までに膨らみて  
コロナウイルス沈めて呉れむか

「息軒生家と記念館」

筆を持つ息軒像の真面目さよ  
書道漢詩に頭を下ぐる  
息軒の「三計の教え」唱えつつ  
書道吟なす高校生  
息軒のかるた大会に集いつつ  
清武を知る子等の眼差し  
生家傍に古木梅咲く記念館  
訪ね来て知る息軒偉業



## 狂歌

◆清武地区・南加納さんさんクラブ

石川 定雅

「コロナウイルス」  
忘年会新年会はよしとする  
影の群団コロナの指示か  
ウオーキング一歩一歩が重くなる  
コロナウイルス重石になりて  
すね坊主と肩が同時に文句言う  
コロナ禍の時遠慮もせず  
老いたれば踏み出す一歩は砂利の道  
コロナとマスクが恐怖の石ころ  
過ぎ去れば85回の誕生日  
今年にはコロナと新たな出会い

コロナ禍に飛び交う鳥の集団に  
行動自粛の規制はなしか  
コロナ菌なぜなぜと謎ばかり  
八十路入りても疑問の日々が  
舞い込みしコロナ変異種デルタ株  
まだまだ続く株価高騰  
吸うて吐く吐いては吸うのコロナ禍で  
マスクの中も酸素が不足  
世の中にウイルス変種広がりに  
丸い地球はウイルスの巣に

## 詩

◆大宮地区・下北方町平和会

富永 政美

「知覧」  
一 日の本 男と生まれ来て  
乙女の 素肌も知らぬまに  
敵艦 めがけて 体当たり  
若い 命が 散りました  
ちらん 知覧と 言うけれど  
知覧は やっぱり 可愛そう

二 日の本 女と生まれ来て  
男の 力も知らぬまに  
男が どんどん死んでゆく  
私も 八十歳に成りました  
ちらん 知覧と 言うけれど  
知覧は やっぱり 可愛そう

三 国が破れて 山河 あり  
季節はめぐりて いまは春  
草花多く 緑なす  
空はあを空 いい天気  
ちらん 知覧と 言うけれど  
知覧は やっぱり 可愛そう

誰か曲をつけて  
もらえませんか?  
将来的には振り付けも...



## 九十歳代の作品集

◆田野地区・合又さんさんクラブ

藤井 渡

「紺の朝顔」  
いっしんに歌をつくりて五十年浦島太郎の如き晩年  
盆提灯もらひそこねて祖父の背に駄駄をこねしは遠き日のこと  
一日のながれは早し百歳まであと十年と思ひをりしが  
九十歳となりたる吾のなす仕事炊事洗濯ごみの分別  
水道の蛇口閉めよの張り紙す握力のなきわがいましめに  
いつまでもわれは昭和の男なり梅ぼしひとつお茶づけの海苔  
コロナ禍に家にこもれば庭先に移動スーパの自動車とまりぬ  
小作農のむかし思へばなんのそのリュックにつめしにが瓜を売る  
あがなひしポーチユラカの花の苗さし芽でふやすわれの魂胆  
花に寄るころろはたのし灯火を灯すが如き千日紅の花  
いづこよりながれしものかつち固き路肩にひらく紺の朝顔  
連日の雨に季節をたがへしか八月なかばにたますだれ咲く  
羽とがし交尾の蝶の落ちてくる杖つき歩く歩道の上に  
雨の暮情唄ふ八代アキ屋外ステージの  
雨に濡れをりドレス濡らして(田野町運動公園)

## 編集後記

前回の当広報紙は七月に発行されましたが、その後五度目のコロナ感染拡大が発生してしまい、市老連スポーツ大会や各種会議を中止せざるを得ませんでした。十月に入り感染ピークも下火になりはじめ、宮崎市さんさんクラブ大会・若手委員会、グラウンドゴルフ大会は中止とせずに済むようです。また、地区老連や単老の会長さんより、研修旅行やスポーツ行事などの計画をお聞きすることも多くなりました。



(事務局)



田野地区

花づくりで宮崎市から表彰されました

田野町さんさんクラブ連合会

会長 西田 英介



日南学園高等学校「宮崎穎学館」の生徒さんたちと花植えをしているところ。世代間交流の場にもなっています。(田野町さんさんクラブ連合会)

田野町さんさんクラブ連合会は、花のまちづくりコンクールに五年間参加していますが、昨年は「優良賞」でしたが今回初めて「優秀賞」を受賞しました。これも若手委員の尾割利秋さんや副会長の日高敏雄さんを中心とした会員の皆さんのおかげだと感謝しています。

上学ノ木さんさんクラブは、毎年花づくりをしています。初めての応募でしたが、運良く「審査委員奨励賞」を受賞できました。

私の所属している上学ノ木さんさんクラブは、花づくりの好きな女性が最近二人、さんさんクラブに新加入してくれました。



花の好きな十名の女性たちです。(上学ノ木さんさんクラブ)

広瀬地区

二回目の七夕飾り

小牧台福寿会

女性部長 宮部 恵子

梅雨の晴れ間が覗いた七月三日、昨年続き二回目の七夕飾りを作りました。一カ月前からお願ひした会員の中には「チラシを使った大きな網飾りをつくった」(女性会員)「手の込んだ折り紙細工を作った」(男性会員)など自宅できちんと準備していただきました。別の日に女性部で作った飾り物も、当日親子会の協力を頂き、一緒に飾り付けました。

を三角公園に飾ると、出来栄は昨年の数倍でした。今年はお天気も味方してくれ、きれいな形で一週間飾ることができて、回収する際には嬉しい気持ちがありました。

毎朝様子を見に行きましたが、飾り物がほとんど落ちていなく、ほっとしました。「鮮やかだったので写真撮って友人に送りました」とか「あまりにも素敵なので毎日近くに腰掛けて眺めています」「見ているだけで気持ちがいいです」「見ているだけ」など称賛の言葉をた



くさんいただき、会話をするの楽しい日課になっていました。

見ているだけで、こんな

に爽やかで健やかな気分になれる人が多い七夕飾りが、来年も続けられたらうれしいと思います。

広告にご協賛いただいた皆様への御礼

このたびは、さんさんクラブ宮崎市だより第87号へ広告のご協賛を賜り、誠にありがとうございました。こうして無事に発行することができますのも、ひとえにスポンサーの皆様方のご厚情の賜物と深く感謝しております。

今後もより良い新聞づくりに向け、努力精進してまいりますので、ご支援のほどよろしく願ひいたします。

さんさんクラブ宮崎市